

とみひろ里山養蚕所

## 白鷹町立蚕桑小学校 養蚕プロジェクトへご協力

創業 446 年、東日本を中心に呉服販売、成人式振袖レンタル、写真スタジオ、結婚式場などを展開する株式会社とみひろ(本社:山形県山形市、代表取締役:富田浩志)は、山形県白鷹町のとみひろ里山養蚕所(以下、当社養蚕所)で桑栽培と養蚕事業を行い、山形産の絹糸作りから染織、販売、縫製(和裁)まで、自社で一貫した着物製品作りに取り組んでいます。

当社養蚕所が所在する白鷹町は、かつて山形県でも屈指の養蚕が盛んな土地として、養蚕農家が軒を連ねる地域でした。現在では、全国的に養蚕を継承される方が年々減る傾向にあり、白鷹町も例外ではありません。白鷹町立蚕桑小学校では、毎年 3 年生が校内で蚕の飼育を行い、養蚕文化の伝承に取り組んでいます。繭になるまでの約 1 ヶ月間、地元の指導者の方から教えを受けながら、当番制で世話を行ってきました。今年も、これまで指導されてきた方の引退に伴い、当社がご依頼を受け、当社養蚕所が蚕桑小学校での蚕飼育の初期段階にご協力する運びとなりました。

当社は 2015 年から白鷹町十王地区で、元果樹園であった土地を桑畑に開墾し、養蚕事業を開始しました。これまで経験豊富な町内の方々にご協力頂き、現在では製造されていない養蚕道具も譲り受け、手直しを重ねながら試行錯誤して、6 月と 9 月の年 2 回、養蚕によって繭を生産しています。

今回、地域の伝統産業である養蚕に取り組む、蚕桑小学校へご協力することで、これまで当社養蚕事業にお力添え頂いた白鷹町やその未来を担う子ども達への恩返しや貢献と、また減少の一途をたどる県内ひいては国内の養蚕の道標となれたらとの思いでおります。

蚕桑小学校での生徒さんの取り組みや、この度の当社協力体制について、より多くの方に知って頂きたく、取材広報のお願いを申し上げます。

### 【ご協力の流れ】

6 月 1 日 配蚕される稚蚕(孵化して数日の蚕)を、当社養蚕スタッフが鶴岡市の稚蚕農家にて受け取り、白鷹町の当社養蚕所まで運搬。受け渡し日まで飼養する。

6 月 9 日 約 3000 頭の 4 齢まで育った蚕を、蚕桑小学校の教職員の方へ、当社養蚕所にて受け渡し。

※以降は蚕桑小学校にて飼育し、上簇や繭の収穫、絹糸への加工などを体験予定。

### 【とみひろ里山養蚕所】

所在地: 山形県西置賜郡白鷹町十王 5824

養蚕事業 公式Instagram: 右記リンクよりご参照ください

(蚕を迎える準備や桑畑の手入れの様子など、自然豊かな養蚕所の日常を発信しています)



とみひろ養蚕部

### 【株式会社とみひろ 概要 / お問い合わせ】

所在地: 山形県山形市十日町 4-1-3

連絡先: 023-635-1212 (広報: 富田裕子)

創業: 1578 年(天正 6 年) URL: <https://tomihiro.co.jp>

事業内容: 呉服販売、振袖レンタル、写真スタジオ、結婚式場、養蚕、呉服製造・卸、和裁



TOMIHIRO  
SINCE 1578